

# 第18回 全国ボランティアフェスティバルえひめ

しみいるチカラ! 愛媛から  
SHIMIIRU CHIKARAI

キラリとほほえる小さなチカラ、集まれば大きなエネルギーに

思いを発するせりふの吹き出しは、きっかけとなるマーク。吹き出しをモチーフに、たくさんの人たちの思いが心にしみわたる広がるチカラを水滴のイメージで表現しています。大きなエネルギーは、キラリと光る小さなチカラの集まりでもあるのです。

## ●9月26日(土)

- ◆開会式 13:00~13:40 (ひめぎんホール内 メインホール)
- ◆全体会 14:00~16:40 ※13:50~ オープニングアクト(予定)  
【パネルディスカッション】  
テーマ：孤立を防ぐ!!~「民力」によるセーフティネットづくり~ (仮)  
パネリスト：水越 洋子氏 (貧困への支援：ビッグイシュー編集長)  
山本 譲司氏 (累犯障害者の支援：ノンフィクション作家・元国会議員)  
勝部 麗子氏 (地域支援：豊中市社協地域福祉課長・コミュニティソーシャルワーカー)
- コーディネーター：前田 眞氏 (まちづくり支援えひめ代表理事)
- ◆交流会 18:30~20:00 (ひめぎんホール内 真珠の間)

## ●9月27日(日)

- ◆分科会 9:00~11:30/12:30~15:00 (各会場)  
※31の分科会に分かれ市内会場(ひめぎんホール・愛媛大学・愛媛県総合社会福祉会館・エスポワール愛媛文教会館・愛媛県身体障害者福祉センター)に分かれ、各テーマに基づき、課題提起や解決に向けた協議・研修を行います。
- ◆引継式・閉会式 15:30~16:00 (ひめぎんホール内 メインホール)

## ふれあい広場 (ひめぎんホール内 県民広場など)

ふれあい広場のみ  
参加の方は  
参加費無料

2日間に渡ってボランティア・市民活動団体紹介、施設バザーなどの各種ブースや県内の特産品、うまいものなどがずらり並びます。家族で楽しみながらボランティア・市民活動について学べるチャンスです。お気軽にどうぞ。

### お問い合わせ先

- 大会内容について  
第18回全国ボランティアフェスティバルえひめ実行委員会事務局  
愛媛県社会福祉協議会地域福祉班  
TEL 089-921-8912 FAX 089-921-5289
- 大会参加等申込みについて  
名鉄観光サービス株式会社 松山支店  
TEL 089-921-5131 FAX 089-921-7166
- 詳しくは大会専用HPをご覧ください

<http://www.ai-ehime.com>

愛えひめ

検索

参加登録  
受付中 登録料3,000円 (高校生以下無料)

2009年9月26日(土)・27日(日) ひめぎんホール (愛媛県県民文化会館)

主催：第18回全国ボランティアフェスティバルえひめ実行委員会・愛媛県社会福祉協議会・「広がれボランティアの輪」連絡会議・全国社会福祉協議会  
後援：厚生労働省・文部科学省・愛媛県・松山市・愛媛新聞社・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛CATV・FM愛媛

## BOOK INFORMATION

### 地域再生の仕掛人 観光カリスマ 100選

市原実著 日本文芸社 1,000円(税込)

本誌「論壇」の筆者が、3年間の歳月をかけて、100人の『観光カリスマ』を取材つづけ、この出版に至った。

地域を動かし、再生に成功したカリスマの仕掛け人から学ぶ成功の哲学を紹介。行政トップの観光政策例に始まり、まちづくり・地域おこしで観光地化の例、旧家・町並みなどの保存・整備例、イベントから祭りまでの例、食と食品による誘客例、観光につながる施設例、そしてニューツーリズム事例などを、大変興味深い内容に分類。最後には、「この人が観光カリスマ」と100人の方々を紹介している。

本誌に登場する、宮崎暢俊氏(九州ツーリズム大学長)、若松進一氏(人間牧場主)も『観光カリスマ』。

